

NIPRO
ニッコー
炭酸水素ナトリウム
500g

500g

炭酸水素ナトリウム
「ニッコー」

SODIUM BICARBONATE 「NIKKO」

■機能・効果
(経 口)
下記疾患における制酸作用と症状の改善
胃・十二指腸潰瘍、胃炎(急・慢性胃炎、薬剤性胃炎を含む)、
上部消化管機能異常(神経性食欲不振、いわゆる胃下垂症、胃酸
過多症を含む)
アスマ等の改善、尿酸排泄の促進と痛風発作の予防
(含嗽・吸入)
上気道炎の補助療法(粘液溶解)

■用法・用量
炭酸水素ナトリウムとして、通常、成人1日3~5gを数回に分割経口投与する。
含嗽、吸引には(回量)1~2%液100mLを1日数回用いる。
なるべく年齢、症状により適宜増減する。

***■使用上の注意**
1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)
(1)腎機能不全の患者(腎臓の二次的分泌(リバウンド現象)により症状が悪化するおそれがある。)
(2)腎機能のある患者(ナトリウムの貯留により症状が悪化するおそれがある。)
(3)心臓病障害のある患者(ナトリウムの貯留により症状が悪化するおそれがある。)
(4)肺機能障害のある患者(症状が悪化するおそれがある。)
(5)低カリウムアルカローシス等の電解質失調の患者(症状が悪化するおそれがある。)

2. 相互作用

*①併用禁忌(併用しないこと)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ヘキサミン (ヘキサミン 静注液)	本剤はヘキサミンの効果を減弱させることがある。	ヘキサミンは酸性尿中にホルムアルデヒドとなり抗菌作用を発揮するが、本剤は尿のpHを上昇させヘキサミンの効果を減弱させる。

②併用注意(併用に注意すること)

本剤は制酸作用等を有しているので、他の薬剤の吸收・排泄にも影響を与えることがある。

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
大量の牛乳、 カルシウム 製剤	milk-alkali syndrome (高カルシウム血症、高 尿酸血症、アルカローシ ス等)があらわれるので、観察を十 分に行い、このような症 状があらわれた場合は投与を中止す ること。	機序：代謝性アルカ ローシスが持続することに より、尿細管でのカルシ ウム再吸収が増加する。 危険因子：高カルシウ ム血症、代謝性アルカ ローシス、腎機能障害 のある患者

3. 副作用
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

代謝異常症	頻度不明
アルカローシス、ナトリウム蓄積による浮腫等 消化器 胃部膨満、胃酸の二次的分泌(リバウンド現象)	

注)観察を十分に行い、異常が認められた場合には、減量又は休業等の適切な処置を行ってください。

4. 高齢者への投与
一般に高齢者は生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

C-1

500g

開封口

日本薬局方 炭酸水素ナトリウム
炭酸水素ナトリウム
「ニッコー」

SODIUM BICARBONATE 「NIKKO」

NIPRO

版 売
ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号

製造販売元
日興製薬株式会社
岐阜県羽島市江吉良町1593

*2018年2月改訂(第3版)
2015年5月改訂
日本標準商品分類番号 872344
承認番号 16000AMZ01926
製造・収載 1985年7月
販売開始 2014年7月
再評価結果 1980年3月

貯 法：室温保存
使用期限：3年(表示の使用期限を参照すること。)

- * ■禁忌(次の患者には投与しないこと)
(1)ナトリウム摂取制限を必要とする患者(高ナトリウム血症、
浮腫、妊娠高血圧症候群等)[ナトリウムの貯留増加により、
症状が悪化するおそれがある。]
(2)ヘキサミンを投与中の患者([相互作用]の項参照)

■組成・性状

1.組成
本品1g中 日局炭酸水素ナトリウム1g 含有。

2.性状
白色の結晶性の粉末で、においはなく、特異な塩味がある。
水にやや溶けやすく、エタノール(95)又はジエチルエーテル
にほとんど溶けない。
湿った空気中で徐々に分解する。

製造番号

使用期限

ヘ ニ
ドードー^一
版 売
C0104987190576603
< 販売包装単位用コード
> 販売包装単位用コード
(0114476148444)